



長浜

Kouhou Nagahama 2017

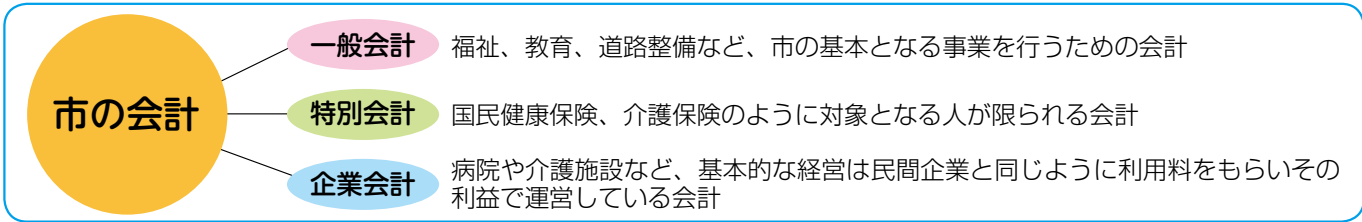
特別会計

区分	歳入	歳出	差引	特徴
国民健康保険	142億5,975万円	139億1,772万円	3億4,203万円	1人当たりの医療費が増え、保険料率を引き上げました。引き続き、安定的な運営に努めます。
国民健康保険 (直診勘定)	2億9,020万円	2億8,421万円	599万円	診療所運営は厳しく、基金の繰入で対応する状態が続いています。赤字が続くと予想されるため、より効率的な運営に努めます。
後期高齢者 医療保険	12億6,422万円	12億5,814万円	608万円	運営主体である滋賀県後期高齢者医療広域連合で、2年に1度の保険料の改定があり、保険料率が引き上げられました。収納率向上に努めます。
介護保険	108億3,584万円	104億1,642万円	4億1,942万円	平成28年4月から地域包括支援センターを増設し、また、「介護予防・日常生活支援総合事業」を実施しました。
休日急患診療所	4,124万円	3,624万円	500万円	湖北医師会の協力のもと、内科および小児科の初期救急医療を実施しました。休日急患診療所の利用者割合は49.09%と年々増加しており、救急病院の負担の軽減を図りました。
公共下水道	54億1,636万円	53億4,507万円	7,130万円	使用料で管理費の全額と資本費の一部を回収できている状況です。経営の明確化および改善を図るため、平成30年4月から公営企業会計を導入します。
農業集落排水	13億5,657万円	13億5,374万円	284万円	単独処理のため、汚水処理費が割高となり、使用料で管理費の全額が回収できていません。今後は公共下水道への統合を進め、経営の改善に努めます。
簡易水道	3億7,382万円	3億4,128万円	3,253万円	経営の合理化、効率化を図るため、平成29年4月に長浜水道企業団へ事業を移管しました。

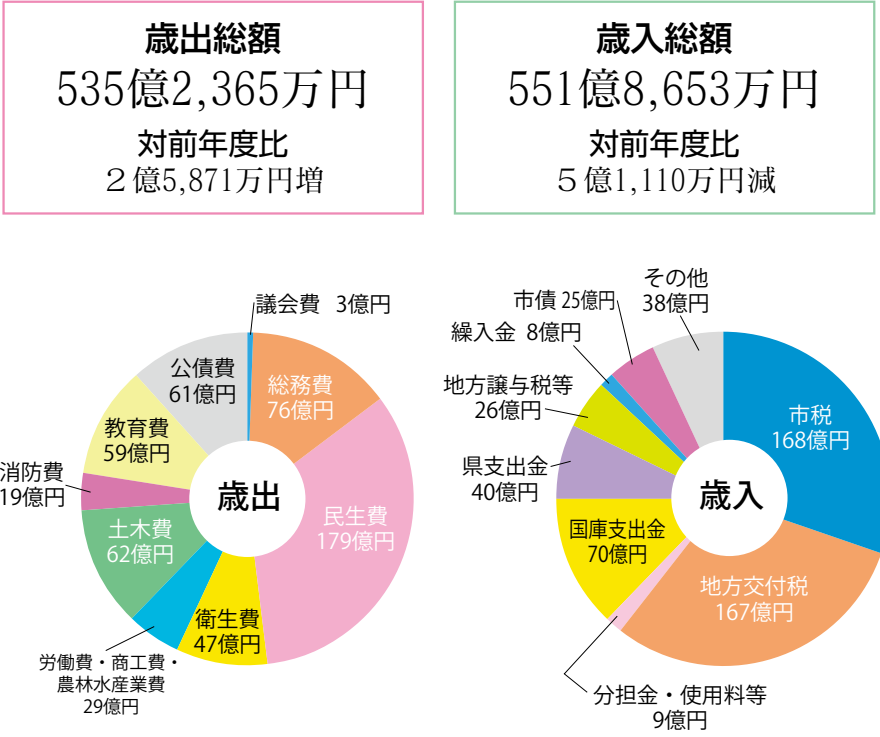
企業会計

病院事業			
長浜病院		湖北病院	
収益的収入	収益的支出	収益的収入	収益的支出
125億6,825万円	136億3,678万円	25億941万円	27億1,958万円
純損益 △10億6,854万円 (経常損益 △9億8,857万円)		純損益 △2億1,017万円 (経常損益 △2億48万円)	
医師不足や、機器・設備の更新に伴う減価償却費など病院事業を取り巻く環境は、依然として厳しい状況にあります。今後も「地域住民の健康保持に必要な医療の提供」という基本的使命を果たすため、診療体制の充実と経営の安定化に努めます。			

老人保健施設事業	
収益的収入	収益的支出
4億5,077万円	4億4,758万円
純損益 320万円 (経常損益 314万円)	
在宅介護の強化に努めました。今後も介護ニーズに応えるべく、湖北病院と連携を図り、適切な介護サービスを提供していきます。	



一般会計



平成28年度
28年度

決算報告

平成28年度の一般会計・特別会計・企業会計の決算がまとまりました。皆さんの大切な税金をもとに運営されている市政。昨年度はどれくらいの収入があり、どのような目的に使われたのかを、お知らせします。
※計数はそれぞれ四捨五入にしているため、合計や差引が合わない場合があります。
問 財政課 (☎ 6516506)

※()内の金額は、前年度との比較

市税

168億1,739万円 (1,303万円増)

皆さんが納めた市民税、固定資産税、軽自動車税など

市債

25億130万円 (13億7,330万円減)

市が必要な事業をするために国や金融機関などから借りるお金

歳入

8億3,807万円 (5億6,575万円増)

各種基金から繰り入れるお金

総務費

76億2,079万円 (16億4,719万円減)

人権施策、庁舎管理、交通対策、防犯対策、自治振興など

土木費

62億2,196万円 (8億1,142万円増)

道路、公園、公営住宅等の整備や除雪など

災害復旧費

0万円 (3,699万円減)

台風等の災害を受けた箇所

公債費

61億907万円 (9億1,278万円増)

これまでの施設整備などのために借りたお金(市債)の返済

議会費

2億5,923万円 (1,664万円減)

議員の報酬や市議会の運営経費

労働費・商工費・農林水産業費

29億3,888万円 (1億5,083万円減)

勤労者の福祉、商業・観光、農林水産業の振興など

衛生費

46億7,907万円 (9,015万円増)

予防接種、母子保健、健康増進やごみ、し尿の処理など

教育費

58億6,844万円 (2,450万円増)

学校の管理・運営や施設整備、生涯学習の推進や文化財の保護など

国庫支出金

70億4,400万円 (3億8,808万円増)

国からの補助金

地方交付税

166億6,575万円 (7億8,198万円減)

地域で生活に違いが出ないよう、人口や税収に応じて国から配られるお金

地方譲与税等

26億2,847万円 (3億4,045万円減)

国や県が集めた税金のうち、市町村に配られるお金

その他

38億85万円 (7億7,186万円増)

諸収入、寄付金、財産収入、繰越金

長浜への移住・定住を促進

◆ローカルフォトアカデミーで 長浜の魅力を発信・発信

347万円

写真を通して地域の魅力を発信し、移住を促進する取り組みです。写真家やカメラメーカーと協働し、まちの魅力を発信・発信する方法を学ぶ講座を実施しました。

◆長浜くらしノート発刊 **200万円**

長浜の暮らしの魅力が詰まった冊子を4,100部作成。東京上野のKANNON HOUSEなどで配布し、定住促進につなげます。



◆東京都港区で就活・暮らしナビ **293万円**

湖北地域の企業の発展や優秀な人材確保を目的とした市内企業の就職面接会や「これからの地方での働き方と湖北暮らしの楽しみ方」をテーマにしたトークイベントを開催しました。



子どもたちが健やかに育つまち

◆多子世帯保育料負担軽減 **2億1,420万円**

多子世帯の保育料について第2子を半額、第3子以降を無償にしました。

◆みんなで支える小学校給食費無料化 **1億5,957万円**

子育て世代の経済的負担を軽減し、子どもたちの成長を市民全体で支えます。子どもたちが、感謝する気持ちとみんなで支え合う協働の仕組みを学び理解することで、市の将来を担う人材の育成を図ります。

◆放課後児童クラブ **1億7,400万円**

保護者が昼間家庭にいない小学生を対象に、放課後の遊びや生活の場を提供し、心身ともに健やかな子どもを育てます。



◆病児保育・産後ケア

2,197万円

安心して子どもを生み育てられる環境づくりのため、産後支援を必要とするお母さんを支える「産後ケア事業」と、病気にかかり集団保育が困難な子どもを一時的に保育して保護者の仕事と育児の両立を支援する「病児保育」事業を実施しました。



◆すこやか出産サポート **603万円**

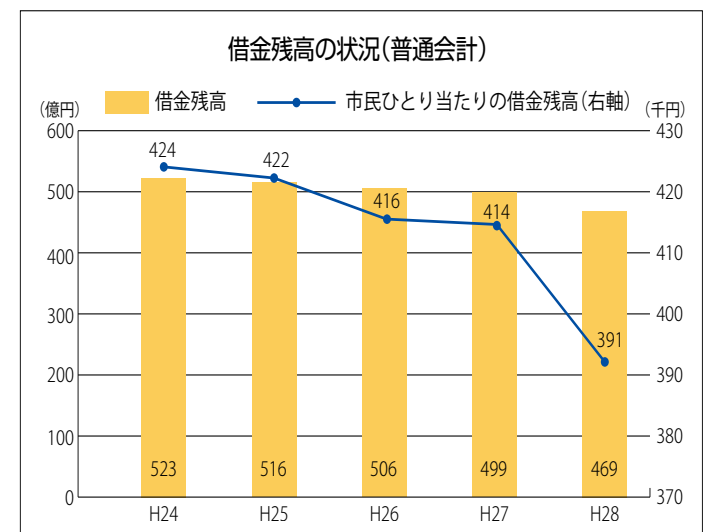
不妊症や不育症に悩んでいる夫婦に、治療に必要な費用の一部を補助しました。

借金の残高は減少しています

右のグラフは本市の借金を市民一人あたりの金額に計算し直し、その推移を示しています。本市の借金(市債)の平成28年度末残高は469億円で、市民一人あたり39万1千円の借金があるということになります。

この金額が問題のない範囲なのかどうかは、総務省が示している健全化判断比率(借金返済や借入額が多すぎないかなど5つの項目)で判断できます。本市の平成28年度決算の健全化判断比率は、すべての項目において基準をクリアしており、健全な財政運営に努めています。

長浜市の財政状況について詳しくは市ホームページをご覧ください。



平成28年度はこんなことに取り組みました



◆曳山まつりユネスコ無形文化遺産登録 **2,943万円**

祭りの時期以外にも、まちなかで横断幕やのぼりを掲げたり、外国人向け雑誌に長浜曳山祭の記事を寄稿するなど、国内外に魅力を発信しました。

また、地域の宝である曳山文化を発信するため、首都圏の観光展でしゃぎりの演奏などを実施しました。

◆「日本の祭り」開催 **4,500万円**

全国各地の多彩な祭りや踊りが長浜に集結。地元からは長浜曳山祭をはじめ下余呉の太鼓踊り、速水の八朔大祭の幡母衣武者行列などの団体が出場しました。

今後も祭りを守り、伝統や文化を保存・継承できるよう取り組みます。



◆首都圏で観音文化発信 **4,112万円**

平成26年に続いて2度目となる東京での観音展に、長浜から出陳された42体の仏像を一目見ようと3万人の来場者がありました。

また、地域の魅力の一つである観音文化について、東京上野の「びわ湖長浜KANNON HOUSE」を拠点に情報発信しています。



◆長浜市総合計画を策定しました **663万円**

市民と行政が一緒に「新たな感性を生かし みんなで未来を創るまち 長浜」を目指し、実現するためのまちづくりの指針を策定しました。

少子高齢化などのため、自治体経営が厳しくなることが予想されている中で、10年先、20年先を見据え「Challenge & Creation」を合言葉に未来志向のまちづくりに着手しています。



一人ひとりがいきいきと輝くまちづくり

◆高齢者・しょうがい者に優しいまちづくり

7,111万円

介護予防や健康づくりにつながり、高齢者が気軽に交流し、生きがいを高める活動拠点づくりを支援するため、拠点整備や運営の助成を実施しました。

また、しょうがいのある人が地域で安心して暮らせるよう、相談体制の充実を図りました。



◆市民活動をバックアップします

796万円

市民活動や地域づくり協議会活動を応援する市民活動センターを開設。専門コーディネーターによる相談対応や、活動のノウハウを学ぶ講座等を開催しました。



スポーツや文化芸術をさかんに

◆アウトドアフィールドグランドデザインを作成

300万円

豊かな自然を活かし、トレッキングやサイクリングのコースを作るなどアウトドアスポーツを通じた誘客の仕組みを構築するための計画を作成しました。



◆ながはまスポーツ夢プロジェクト 250万円

子どもたちに夢と希望を与えるため、有名なアスリートをコーチに招き、スポーツ教室を開きました。また、指導者向けの講座も実施しました。



◆「長浜ものがたり大賞」の作品募集 259万円

多彩な長浜の魅力を知ってもらうため、長浜を題材にしたマンガやシナリオ作品を募集。

若い人からの応募を中心に全国からマンガ39点、シナリオ86点が集まりました。



◆若者文化の育成

221万円

文化芸術を通じたまちづくりを担う若者の育成を行うため、市内で活動する若手アーティストで「長浜文化芸術ユース会議—はまかるNEXT—」を設立し、アートツアーやユース文化芸術祭を行いました。

よりよい窓口サービスの提供

◆窓口案内等番号表示システムの導入 0円

窓口の混雑緩和とスムーズな呼び出しのために、番号札発券機と番号表示モニターを導入しました。

このシステムは広告事業の活用により、市の負担はありません。経費をかけずに市民サービスの向上を図る取り組みを進めています。



元気なまち、安心して住めるまちづくり

◆自主防災体制づくり

1億2,362万円

災害に備えて備蓄品の整備や防災訓練などを実施し、地域防災力の向上を図りました。



▲図上訓練の様子

◆えきまちテラス長浜が完成

7億150万円

長浜駅東地区に新駅前ビルが完成しました。特産品や加工品を販売するなど地元の人々が活躍できる仕組みをつくり、長浜の玄関口にふさわしい空間と賑わいを生み出します。



◆豊公園駐車場のリニューアル

1億5,285万円

魅力ある都市公園を目指し、駐車可能台数約500台の大駐車場として再整備しました。



◆雪寒対策

4億9,383万円

安全な交通を確保するため、除雪作業や除雪車の購入など降雪の対策を行いました。



◆小谷城スマートインターチェンジ(SIC)開通

1億1,744万円

湖北地域の商業・観光振興、物流や緊急輸送経路等が確保できるSICが開通。これに合わせて、周辺道路等を整備しました。



◆神照まちづくりセンター建設

6億5,487万円

地域のまちづくり拠点として、市民の社会活動や生涯学習の推進を目的に移転新築しました。



農林業を応援します

◆アグリビジネス推進事業 1,432万円

小谷城SIC周辺を中心に、新しい農業ビジネスモデルを構築。アグリベンチャースクールの開講など人材育成に取り組みました。



◆森林資源の活用に向けた体制づくり

724万円

ながはま森林マッチングセンターを開設し、森林資源の活用を進め、山村地域の活性化を推進しています。



文化の日

表彰に輝く人たち

11月3日「文化の日」に、市政に貢献された次の皆さんが表彰されます。（順不同・敬称略）

自治功績表彰

消防団員として 自治消防の責務に精励

◆長浜市入札監視委員会
委員として市政運営に寄与
須永 知彦（大津市）
水原 渉（彦根市小泉町）

自治会長として 自治行政の推進に寄与

◆長浜市代表監査委員として
市政運営に寄与
大谷 巖（京都市北区）

長 尚澄（元浜町）
西橋 義仁（内保町）
面川 衛（大寺町）
山路 登月ヶ瀬（瀬町）
鹿取 明（殿町）
中村 和弘（神前町）
北川 修（新庄中町）
梅田 修平（国友町）
吉田 繁和（口分田町）
奥原 伸五（分木町）
宮村 克行（小沢町）
田中 雅人（春近町）
宮本 郁雄（湯次町）
西村 有弘（西野町）
清水 孝弘（大路町）
草野 規弘（醍醐町）
伏木 幹人（東主計町）
山田 健弘（相撲庭町）
中川 和人（曾根町）
中川 宣雄（曾根町）
坂下 誠（南浜町）
細江 正道（難波町）
藤森 昭治（十九町）
丸岡 重幸（湖北町山本）
中川 裕樹（湖北町速水）
松山 桂士（湖北町伊部）
中谷 一仁（湖北町二俣）
河村 和宏（湖北町伊部）
後藤 充弘（高月町洞戸）
成田 栄一（高月町西野）
前田 昌志（高月町重則）
中橋 啓太郎（高月町磯山）
橋本 啓（高月町磯野）
大谷 大輔（木之本町古橋）
大音 修美（木之本町古橋）
谷口 智士（木之本町古橋）
村居 真也（木之本町洞部）
藤田 博貴（木之本町木之本）

保護司として明るい 地域社会づくりに寄与

法山 典子（小堀町）
馬場 進（神照町）

北村 英夫（神前町）
関口 浩（神前町）
吉安 清作（宮前町）
藤井 洸（大宮町）
佐竹 悟（三ツ矢元町）
西川 孝己（西大井町）
浅井 憲彦（木之本町田部）
佐藤 康夫（柿ノ木）

歯科医師として

保健衛生の向上発展と
市民の健康増進に寄与
橋本 牧子（川道町）
加賀井 清（祇園町）

感謝状

市の発展のため 多額の浄財を寄附

湯浅 ふさ子（千葉県柏市）
飯田 和宏（兵庫県川西市）
福永 愛子（勝町）
藤居 重浩（加田今町）
藤居 俊男（米原市顔戸）
ヤンマー株式会社（大阪府北区）
一花 薫（東京都杉並区）
國友 隆弘（国友町）

健康推進員として市民の 健康づくりの推進に寄与

松居とし子（朝日町）
小川喜代子（永久寺町）
平居久美子（新栄町）
松岡 孝子（大寺町）
伊吹 京子（湖北町河毛）
前村 明美（湖北町今西）
井口 澄子（高月町宇根）
立見 光子（高月町馬上）
横田美智子（西浅井町塩津浜）

観光ガイドとして 観光振興に寄与

高山 豊生（高山町）
武田 進（本庄町）
松井 芳子（余呉町上丹生）
富田 敏子（木之本町木之本）

社会功績表彰

教育文化功績表彰

医師として

保健衛生の向上発展と
市民の健康増進に寄与
林 嘉彦（大戌亥町）
洞井 和彦（大戌亥町）
高島 弘行（大戌亥町）
山崎 正策（高田町）
成宮 正朗（宮前町）
野里 佳孝（平方町）

結婚相談員として活気ある 地域社会づくりに寄与

細井 好夫（湖北今町）

スポーツ活動を通じて 市民の体育振興と 健康増進に寄与

前田 久男（相撲町）
竹川 昇（公園町）
鷺山 憲弘（南高田町）

この道ひとすじ

北村 雅明（三ツ矢町）
松浦日出夫（小堀町）

市営住宅(改良住宅)の入居者を募集します

☎ 建築住宅課(☎65-6533)

【申込要件】

- 次のすべての要件を満たす人
- ①市内に住所または勤務場所を有し、市税および国民健康保険料(税)の滞納がないこと
 - ②申込者および同居予定者が、暴力団員でないこと
 - ③現に同居し、または同居しようとする親族があること
 - ④現に住宅にお困りであること
 - ⑤申込世帯の収入月額(合計)が15万8千円以下であること

【入居時期】

平成30年1月頃(予定)

【選考方法】

申込要件をすべて満たす人の中から、改良住宅入居者選定委員会の審査を経て入居者を決定します。

【その他】

- 原則として代理人を通じての申込みはできません。
- 入居に際しては、連帯保証人が必要です。(申込時には必要ありません)
- 家賃は入居者の収入月額により、それぞれ段階的に異なります。

【募集期間】

11月15日(水)～11月24日(金)
8時30分～17時15分(土日祝日を除く)

※11月6日(月)から募集案内を配布します。募集に関する詳細等を説明しますので、入居希望者は必ず建築住宅課へお越しください。

問合せ・申込先

建築住宅課〈本庁舎2階〉 ☎65-6533

募集住宅	建設年度	構造	間取り	住戸面積(m ²)	平成29年度家賃月額(円) ※入居者の収入月額により算定
桜町団地改良住宅第7号 (桜町)	S56年度	簡易耐火構造 2階建	4DK	77.71	17,900円～26,700円
桜町団地改良住宅第2-2号 (桜町)	S63年度			89.30	22,500円～33,500円

架空請求にご注意ください

☎ 消費生活相談窓口(☎65-6567)

身に覚えのない業者からはがきや封書が届いても、あわてて業者に連絡しないようにしましょう。

『訴訟最終告知』と書かれたはがきが突然送られてきた。取り下げ期日までに時間がなく、身に覚えがないので無視したいが、無視するのも怖い」という相談が長浜市消費生活相談窓口や全国の相談窓口に多く寄せられています。

あわてて、はがきに記載されている問い合わせ窓口に電話をかけず、消費生活相談窓口または消費者ホットラインにご相談ください。

長浜市役所 消費生活相談窓口
☎65-6567

消費者ホットライン
☎188

公的機関等を名の
のってきます。

〈架空請求の例〉

総合消費料金に関する
訴訟最終告知のお知らせ

この度、ご通知しましたのは、貴方の利用されていた契約会社、ないしは運営会社側から契約不履行による民事訴訟として、訴訟が提出されました事をご通知致します。管理番号〇(〇〇〇) 裁判取り下げ最終期日を経て訴訟を開始させていただきます。尚、ご連絡なき場合、原告側の主張が全面的に受理され、執行官立ち会いのもと、給料差し押さえ及び、動産、不動産の差し押さえを強制的に履行させていただきますので裁判所執行官による執行証書の交付を承諾していただくようお願いいたします。裁判取り下げなどのご相談に関しましては当局にて受け賜わっておりますので、職員までお問い合わせ下さい。尚、書面での通達となりますのでプライバシー保護の為、ご本人様からご連絡いただきますようお願い申し上げます。

*取り下げ最終期日 平成29年〇月〇〇日
法務省管轄支局 民事訴訟管理センター
東京都千代田区
取り下げ等のお問い合わせ窓口
03-XXXX-XXXX
受付時間 9:00～20:00(日、祝日を除く)

身に覚えのない
ことが書かれて
いる。

本物らしく思わ
せるための番号
が書かれている。

電話を掛けさせ
るように誘導す
るため、脅し文
句を並べる。

期日を近日中に
設定し、気持ち
を急がせる。

この道ひとすじ

伝統を守り、卓越した技術を用いて長年一つの職に従事した人たちを紹介します。



まつうら ひでお
松浦 日出男さん
(小堀町)

長きにわたり伝承している「ろくろ工芸職人」

昭和26年より66年間、松浦製作所でろくろ工芸を伝承してきました。

ケヤキ、桜、榎の木をろくろで回転させ、ノミに似たカンナで削りだし、木目を活かしながら、丸盆・茶托・茶ひつ・茶器などを製作しています。

他市町、他府県からの製造の依頼もあり、カロムの玉や組みひもづくりの台などの製作も行っております。

今後とも製造を続けていき、伝統工芸を守っていければと思います。



なかがわ よしてる
中川 善照さん
(元浜町)

祭りを支える提灯の 絵付け職人

昭和20年から家業である「かさせん」に従事して以来71年間、社寺や祭りなどに使用する提灯の「絵付け」を行っています。長浜曳山まつりをはじめ、多くの祭りで使用されている提灯を手がけてきました。

長年夫婦で家業を行っており、今までに多くの提灯を二人で仕上げてきました。

今後とも夫婦共々、提灯の絵付けを行っていき、多くの伝統・芸能を支えていきます。

湖北の金属製品、樹脂製造メーカーを支える屋台骨

昭和55年から家業の河瀬鐵工所に従事し、37年間金属加工機や樹脂成型押出口金、外形鍛造機などの製品を製造してきました。

製造した製品は、湖北の金属製品、樹脂製造メーカーに納入を行っております。製造事業所の発注に応え、加工機器や部品の作りを行い、特に樹脂製品製造時に用いる樹脂押出口金は、大手企業から重用されています。

今後とも精密な製品の製造を続け、湖北の製造業に貢献していければと思います。



かわせ よしお
河瀬 賀昭さん
(八幡中山町)



なかがわ まさお
中川 正信さん
(西浅井町山門)

横綱の締め込み(まわし)を 製作する締め込み織師

昭和44年に株式会社おび弘に入社して以来、締め込みの製造に関わってきました。平成4年から締め込み織りに従事し、25年間手織りで製作してきました。

現在では、ほとんどが自動織機で作成されている締め込みですが、伝統工芸を守るため現在でも手織りで製作しており、横綱鶴竜関をはじめ、多くの力士の締め込みを手がけています。

手織りは自動織機に比べて、時間、労力ともにかかりかかりますが、今後とも伝統工芸を継承していきたいと思っています。

市公共施設の指定管理者を募集します

問 行政経営改革課(☎65-6702)

指定管理者制度とは民間の企業やNPOなどを
含め、法人や団体(個人は不可)であれば、市に代
わって公共施設の管理運営を行うことができる制
度です。

平成30年4月から施設の管理をしていただける
指定管理者を募集します。

【募集する施設】

湖北まちづくりセンター等
(湖北まちづくりセンター、湖北文化ホール、湖北
体育館、山本山運動広場体育館・運動場)

【指定管理予定期間】

5年間(平成30年4月1日～平成35年3月31日)

【募集要項の配布】

11月1日(水)～12月1日(金)の期間に左記担当
課で配布します。(平日8時30分～17時15分)
※市ホームページからダウンロードすることもで
きます。

【申請書類の提出】

11月24日(金)～12月1日(金)の期間に直接左記
担当課まで。

担当課

市民活躍課(本庁舎3階)(☎65-8722)

長浜米原休日急患診療所 レセプト事務員を募集します

職種	採用予定人員	条件等
レセプト事務員 (パートタイム)	2人	○パソコン(ワード、エクセル等)の使用ができる人 ○年齢不問 ○ゴールデンウィーク、年末年始に勤務できる人を優先

■仕事内容 長浜米原休日急患診療所における医療事務全般
(患者受付、案内、データ入力、会計業務、診療報酬明細書作成業務等)

■勤務日 日曜、国民の祝日および年末年始のうち指定する日
月に2～3回 ※シフト制

■就業時間 (1)8時～18時30分 (2)8時～13時
※シフトによって勤務時間が変わります。

■応募方法 電話で右記まで。

問合せ・申込先

健康推進課 地域医療室
(ながはまウェルセンター内)
☎65-7779

「コミュニティ活動の推進に」役

問 湖北地域消防本部(☎62-0444)

宝くじの助成を受けて、軽可搬消防ポンプ一式
と初期消火活動用品を購入し、川道女性防火クラ
ブに贈呈しました。

この助成は、(一財)自治
総合センターが宝くじの
社会貢献事業として地域
の防災活動の充実強化を
図り、安全で災害に強い
地域づくりを推進するこ
とを目的に実施している
ものです。



▲川道女性防火クラブ 軽可搬消防ポンプ贈呈式

全国一斉情報伝達訓練を 実施します

問 防災危機管理局(☎65-6555)

防災行政無線(屋外スピーカー等)を使い、全国瞬
時警報システム(Jアラート)から送られる情報の一
斉自動放送訓練を実施します。

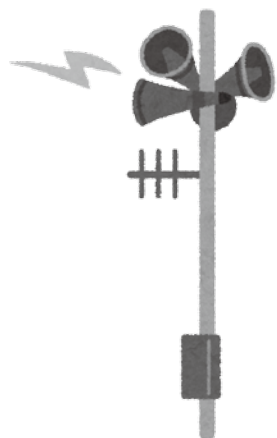
Jアラートとは、国が緊急情報を入手した際、人
工衛星等を用いて市区町村に瞬時に情報を送るシス
テムです。これは防災行政無線と連動しており、弾
道ミサイルや地震に関する情報などが送られてきた
場合や気象警報が発表された場合に、その内容に応
じた音声自動的に屋外スピーカーなどから放送さ
れます。

【とき】

11月14日(火)11時

【放送内容】

- ①♪上りチャイム
- ②「これは、Jアラートのテストです」
※繰り返し
- ③「こちらは、防災長浜市です」
- ④♪下りチャイム



社会保険料(国民年金保険料) 控除証明書を発行します

問 彦根年金事務所 国民年金課
(☎0749-23-1114)

国民年金保険料は、
所得税および住民税
の申告において、全額
が社会保険料控除の
対象となります(その
年の1月1日から12
月31日までに納付し
た保険料)。

この社会保険料控
除を受けるためには、支払ったことを証明する書
類の添付が必要です。

今年1月から9月までの間に国民年金保険料を
納付した人には、日本年金機構から11月上旬に「社
会保険料(国民年金保険料)控除証明書」を送付さ
れます。年末調整や確定申告を行う人は、大切に
保管してください。

10月～12月に今年はいじめて国民年金保険料を納
付された人には、来年の2月上旬に送付されます。
控除証明書が届かない場合または紛失された場
合は、彦根年金事務所再発行の手続きをしてく
ださい。

ねんきん加入者ダイヤル

☎0570-003-004



原子力防災訓練を実施します

問 防災危機管理局(☎65-6555)

福井県の実験発電所で原子力災害が発生したと
の想定で、防災訓練を実施します。

【とき】

11月19日(日)

【訓練の流れ】

○市内全域での屋内退避訓練 7時～10分間
防災行政無線で、訓練の開始と終了をお知らせ
します。

開始「原子力防災訓練を開始します。市民の皆
さんは自宅の中など屋内に避難してくだ
さい」

終了「原子力防災訓練を終了します」

○避難訓練(永原小学校区のみ) 7時30分～
①防災行政無線で訓練の開始をお知らせします。
「訓練参加の皆さんは、直ちに避難集合場所に集
合してください」

②自治会単位で避難集
合場所に集合し、バ
スで湖北体育館まで
避難します。原子力
防災研修や安定ヨウ
素剤の服用説明、ス
クリーニング訓練を
行います。



▲昨年度の様子

ながはま 見聞録

Nagahama Hotnews

9月23日(土・祝) 奥びわスポーツの森がテーマパークに

長浜ロードトレイン祭inBIWAが奥びわスポーツの森で開催されました。

今年で8回目となるこのイベント。1.5kmある池の周りを周遊するロードトレインのほか、パトカーや救急車、自衛隊車両など働く車が集合しました。また、バルーン遊具やふれあい動物園なども人気を集めました。

およそ2万3千人が訪れ、普段と違う公園を満喫しました。



9月23日(土・祝) 中学生と地元企業がコラボ

市内の中学生が米原市の中学生や企業、お店と連携して考えた商品の販売会「コホクキッズマルシェ」が、えきまちテラス長浜で開催されました。

長浜青年会議所主催の「コホクビジネスアカデミー」の一環で、自主性と行動力を育むため地元企業の協力を得て行ったものです。参加した30人の中学生たちは、自らが手がけた商品をPRしながら販売を行いました。



9月24日(日) グラウンドゴルフで世代を超えた交流

高時川運動広場のグラウンドゴルフ場で「三世代交流グラウンドゴルフ大会」が開催されました。

この大会は、地域住民の世代間交流と健康づくりを目的として、こほく地域づくり協議会が主催しており、今年で5回目。170人が参加しました。

高齢者が子どもたちに競技を手ほどきしたり、ホールインワンで一緒に喜びあったりしながら、交流を楽しみました。



9月29日(金) ご長寿を祝って市長が訪問

敬老の日、老人月間にあわせて、市内男性最高齢102歳の田川たがわたけしさんを藤井市長が訪問し、長寿をお祝いしました。

市長から好きな食べ物は何かと聞かれた田川さんは「好き嫌いはない。何でも食べる」と力強く答えました。

また、田川さんからお祝いに訪れた人に向けて「これからも身体に気をつけて暮らしてください」とエールを送る場面もあり、誰もが元気をもらいました。



このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介します。あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報課（☎65-6504）までお知らせください。市公式Facebookページでもさらに詳しくみることができます。

<https://www.facebook.com/nagahama.hotnews>

「長浜 ほっとにゅーす」

検索

10月7日(土)～8日(日) 芸術の祭典で賑わいました

今年で31回目となる「アートインナガハマ」が行われ、まちなかにアートが溢れました。

今回は全国から180組の作家や団体が集まり、アートブースを展開。市街地に所狭しと作家たちの作品が並び、見る人を楽しませました。作家と直接話しながら作品を楽しめるのもこのイベントの魅力です。

普段と違うアート一色の光景に、訪れた人たちは目を輝かせていました。



10月8日(日) コスモスが咲くコースを快走

今年で第27回目となる「長浜あざいお市マラソン」が行われ、5,320人のランナーが参加しました。

当日は快晴で暑い日となりましたが、沿道に咲くきれいなコスモス、地元の応援団の声援を受け、ランナーたちはゴールを目指して駆け抜けました。

ときおり笑顔で地元の人とハイタッチを交わすなど、楽しみながら走るランナーの姿も多く見られました。



10月14日(土) 艶やかな着物がまちを彩る

中心市街地一帯で「長浜きもの大園遊会」が開催され、545人が着物姿でまち歩きを楽しみました。

スペシャルゲストとして、滋賀県出身で連続テレビ小説に出演している堀田真由さん、長浜市出身のモデル桜井シュンさんが招かれ、トークショーで会場を盛り上げました。

参加した人たちだけでなく、地元の人たちや観光客の皆さんも、鮮やかな着物で彩られたまちを楽しみました。



10月15日(日) 観音様のご縁で人々が集うまつり

観音様が守り継がれるまち長浜をPRする、毎年恒例の「観音の里ふるさとまつり」。県内外から多くの人が集まりました。

周辺地域31の観音堂で貴重な観音様の公開と、渡岸寺観音堂(向源寺)では門前市や、菩薩メイクを施して観音めぐりをするツアーなど楽しい企画が盛りだくさん。

訪れた人たちは、観音様が見守る境内で和やかなひと時を過ごしました。



市政の動き (9月16日～10月15日)

市役所等で行われた会議について、その内容を概略でお知らせします。詳しくはホームページまで。

会議名など	内 容
9月26日(火) 第2回長浜市特別職報酬等審議会 担当課:人事課(☎65-6502)	市長、副市長および教育長の給料月額と期末手当、市議会議員の報酬月額、期末手当ならびに政務活動費の額、農業委員等の報酬額について審議を行いました。
10月2日(月) 第1回長浜市多文化共生・国際化のまちづくり市民会議 担当課:市民活躍課(☎65-8711)	人口データ、各種アンケートの結果からみる外国人市民の状況について事務局から報告を受け、意見交換を行いました。また、長浜市多文化共生のまちづくり指針・行動計画改定の方針について意見交換を行いました。
10月2日(月) 第2回長浜市子ども・子育て支援推進協議会 担当課:子育て支援課(☎65-6514)	長浜市子ども・子育て支援推進協議会の概要および子育て支援の現状と課題について事務局から説明を受け、質疑応答を行いました。
10月3日(火) 第2回長浜市森林ディレクション審議会 担当課:森林整備課(☎65-6526)	平成28年度の事業実績に対する評価について審議を行い、平成30年度事業について事務局から説明を受けました。また、審議会活動の総括(3年間)について意見交換を行い、今後のスケジュールについて事務局から報告を受けました。
10月5日(木) 長浜市児童発達支援センター及び 長浜市子ども療育検討委員会 担当課:しょうがい福祉課(☎65-2525)	昨年度の児童発達支援センターおよびこども療育センター事業と、センターの利用に関するサービス調整会議について、事務局から報告と説明を受けました。また、長浜市の児童発達支援について説明を受け、利用者の受け入れ体制や支援などについて協議しました。
10月6日(金) 第2回長浜市総合教育会議 担当課:総合政策課(☎65-6505)	子どもたちが地域や学校で健全な生活を送れるように、生活指導実践活動の取組についてスクールソーシャルワーカーから説明を受けた後、地域で子どもたちを支えることについて意見交換を行いました。
10月10日(火) 第2回長浜市地域経営改革会議 担当課:行政経営改革課(☎65-6702)	第3次長浜市行政改革大綱アクションプランの平成29年度の中間評価および平成30年度～平成32年度の原案について事務局より説明を受け、内容を協議しました。
10月11日(水) 第6回長浜市指定管理者選定委員会第1委員会 担当課:行政経営改革課(☎65-6702)	湖北まちづくりセンター等の指定管理者の募集にあたり、募集方法および募集要項について審議しました。
10月13日(金) 第2回長浜市地域公共交通会議 担当課:都市計画課(☎65-6562)	公共交通利用実態調査の結果および地域公共交通網形成計画の策定に向けた中間報告としての計画骨子(案)について、事務局から説明を受け、意見交換を行い承認しました。

◆行政相談をご利用ください

- ①11月8日(水)13時～15時
高月支所(高月町渡岸寺) たかやま 高山 へいいちろう 平一郎氏
- ②11月10日(金)13時～16時
余呉山村開発センター(余呉町中之郷) しんどう 新堂 まさはる 正春氏
- ③11月10日(金)9時～12時
浅井支所(内保町) いげざわ 池澤 しゅうや 修也氏
- ④11月14日(火)13時～15時
保健センター西浅井分室(西浅井町塩津浜) きかい 坂井 とみこ 富子氏
- ⑤11月16日(木)9時～12時
木之本まちづくりセンター(木之本町木之本) たにぐち 谷口 けいゆう 慶祐氏
- ☎ 滋賀行政監視行政相談センター(☎077-523-1926)
行政相談の詳細については右記QRコードから。
相談は無料・予約不要・秘密厳守です。



◆11月の長浜市民献血デーにご協力ください

【と き】①11月11日(土)
②11月26日(日)

【と ころ】①西友長浜楽市店駐車場
②イオン長浜店

【受付時間】10時～11時45分
13時～15時30分

※400mL全血献血をお願いします。
※詳しくは滋賀県赤十字血液センターホームページまで。
(http://shiga.bc.jrc.or.jp/)
☎ 健康推進課(☎65-7779)

在宅医療カフェ 意見交換会

☎ 高齡福祉介護課(☎65-7841)

在宅医療や介護について学ぶため、在宅医療カフェを開いています。

今回は訪問歯科診療の様子や、口の機能(食べる、飲み込むこと)を学び、食べることができなくなったときの訓練を体験します。

【対象】どなたでも



【と き】12月7日(木)
14時～15時30分

【ところ】神照まちづくりセンター ホール
湖北歯科医師会公衆衛生部理事
(瀧上歯科医院)
瀧上 啓志 氏

【申込み】11月24日(金)までに電話またはFAXで左記まで。

【在宅医療カフェとは】

市民と在宅医療や介護を支援する専門職が気軽に意見交換する場です。

問合せ・申込先

長浜米原地域医療支援センター
☎/☎ 65-2755

11月26日(日)はゴミの持込みが可能です

☎ 環境保全課(☎65-6513)

クリスタルプラザ、クリーンプラントおよび伊香クリーンプラザでゴミの持込みを受け付けていますので、ご利用ください。

◆受付時間

8時30分～12時、13時～16時30分

◆次回の持込み受付予定日
12月24日(日)

認知症の人とその家族と一緒に歩む市民のつどい

☎ 高齡福祉介護課(☎65-7841)

～みんなでつくる 認知症になっても やさしいまち～

「住み慣れたまちで元気に暮らし続けたい」そんな思いをかなえるために、認知症になっても地域のみんなと支えあい、安心して暮らせるまちづくりや認知症について一緒に考えませんか。

【と き】11月26日(日)13時30分～(12時開場)

【ところ】木之本ステイックホール(木之本町木之本)

【内容】基調講演 演題

『もくもくワクワクで認知症を予防する』



講師 わたなべ まさき 渡辺 正樹 氏
神経内科渡辺クリニック院長
認知症は誰にでもおこる可能性がある病気です。認知症を正しく理解し、認知症の人と家族が地域で安心して暮らしていくために、「認知症の進行の予防」を中心に、早期発見や診断、地域での支援等についてお話しします。

活動報告

西浅井町八田部寿いきいきサロン、こぶしカフェ
(グループホームこぶしの家 余呉町池原)、余呉町坂口グラウンドゴルフ同好会

【会場内の催し】(12時～)

○個別相談(認知症・介護)

○認知症サポーター養成講座活動紹介展示

○コーヒーでほっと(喫茶スペース)

買物情報パンフレット

☎ 高齡福祉介護課(☎65-7789)

事業者・団体募集

買物が困難な人を支援するための買物情報パンフレット第6号「買物情報宅配便」に掲載する、事業者・団体等を募集します。

買物支援事業者等の情報もお寄せください。

【買物支援活動の例】

食料品(弁当を含む)や日用品などの宅配、移動販売、買物代行など

【募集情報】

- ①事業者名(店名)
- ②住所
- ③電話番号
- ④対象区域



【募集期間】

12月8日(金)までに、電話かFAXまたはメールで左記まで。

問合せ・申込先

高齡福祉介護課(本庁舎1階)
〒526-8501 八幡東町632
☎ 65-7789
☎ 64-1437
✉ kourei-kaigo@city.nagahama.lg.jp

問 教育改革推進室(☎65-8604)

義務教育9年間を連続した期間として、3つのステージ（1年～4年・5年～7年・8年～9年）に分ける4・3・2制の教育課程を導入します。これまでの小学校と中学校の枠組みをはずして、発達段階に応じた柔軟な指導を行います。

特に、5、6年から中学校のような教科担当による授業を取り入れたり、多くの教職員が関わったりすることで、中学校課程に移る時に環境の変化を最小限に抑え、学習や生徒指導上の課題を大幅に減少することが期待できます。

また、施設一体型の利点を活かし、異学年による交流も行事だけでなく、第3ステージの子どもたちが、第1、第2ステージの子どもたちの学習や運動を支援する活動等を計画しています。

これらにより学力向上とともに、上級生の自信、下級生の憧れにもつながり、社会性を高めることが小中一貫教育の全国調査で明らかになっています。

さらに、「よごふるさと科」として独



▲両校の親子交流

平成30年4月1日、七尾小学校と浅井小学校を統合し、新しい『浅井小学校』がスタートします。

七尾小学校は、今年度141周年を迎えた歴史と伝統ある学校で、これまでに数多くの卒業生を輩出し、地域とともに歩んできました。

少子化が進む中で、子どもたちを中心に据えて、よりよい教育環境を提供するための議論を重ね、浅井小学校への統合が決まりました。

統合後は、児童数約240人の学校となり、より多くの仲間や先生との関わりを通して、子どもたちが活発に意見を交換し、集団の中で切磋琢磨しながら、豊かな学びができるようになります。

問 高齡福祉介護課(☎65-7789)

高齢化などにより介護が必要
な人が増加していくにつれて、
介護にまつわる課題は多様化し
ていきます。このような社会では、
多くの人が介護を身近なものとし
てとらえるとともに、それぞれ
の立場で介護を考え、かわつて
いくことが必要となつていま
す。

介護についての理解と認識を深め、介護サービス利用者とその家族、介護従事者等を支援するとともに、地域社会での支え合いや交流を促進するため、高齢者やしょうがい者に対する介護について、重点的に啓発する日として、「介護の日」が定められています。



市では、住み慣れた地域で、
れもがいきいき暮らせるよう、
医療、介護、介護予防、住まい
および自立した日常生活の支援
が包括的に確保できる体制（地域
包括ケアシステム）づくりを推進
しています。

高齢者福祉、介護保険サービスについて、詳しくは高齢福祉介護課へお問い合わせください。

新しい『浅井小学校』が誕生します

問 教育改革推進室(☎65-7605)



▲5年生 田植え交流

現在の浅井小学校は、平成26年4月に、上草野小学校と下草野小学校が統合して誕生しました。

そして昨年度から、本格的に七尾小学校と浅井小学校の交流がはじまりました。校外学習などの学校行事や合同授業、保護者参観や2校PTA主催による親子活動イベント等様々な活動を通して、子どもたちは次第にうち解け、仲良くなり、新たな学校のスタートに向けて、意欲と期待に満ちた姿が見られます。

新しい『浅井小学校』においても、地域学習や地域の人材を活用した体験活動など、それぞれの地域とのつながりを大切にしながら、「体験・ふれあい・学び合い」を軸とした学校づくりを推進していきます。

「あ・は・は・！」笑
顔と伝統文化あふれ
るびわ北小学校

びわ北小学校では「あ・は・は・ー!」をスローガンに子どもたちが元気に学校生活を過ごしています。

「あ・は・は・！」の
「あ」は「あいさつ」です。
「おはようございます。」
「さようなら。」「ありが

とう。」などが元気に言えるよう、児童会や6年生が中心となつて取り組んでいます。「は」「はい。」返事です。指名されたら大きな声で返事し、発言できる子を目標としています。もう一つの「は」「はい」は「はきもの」です。脱いだ靴を揃える、靴をしっかりと履くことで、心と身体を整え、相手を思いやり、物を大切にでき

未来を
創る
子どもたち

学校・園活動
紹介
8

る子を目指しています。

そして、「！」。これは背中ピシッ「！」、「姿勢を正しく」です。^{立つよう}「立腰タイム」や「すこやかタイム」で立腰運動や体幹トレーニングに励んでいます。

A black and white photograph of a classroom full of young students, likely in a primary school. The students are seated at individual wooden desks arranged in rows. They are all looking towards the camera. The classroom has a brick wall on the left and large windows on the right. The students are wearing light-colored, short-sleeved shirts.

2017』でも公演しました。

このように、子どもたちは、地域の豊かな環境や伝統文化に育まれながら、「笑顔あふれるびわ北小」と長浜市の「めざす子ども像」の実現に向けて、実践を重ねています。

めざす子ども像

- 一、夢や目標をもち、それに向かって努力する子
- 一、思いやりのある心のやさしい子
- 一、ふるさとを愛し、誇りをもって生きる子

長浜子どものちかい

～わたしたちはちかいます～

- 一. 元気にあいさつをします
- 一. 名前を呼ばれたら「はい」と返事をします
- 一. 「ありがとう」「ごめんなさい」をすなおに言います
- 一. 困っている人がいたら言葉をかけます
- 一. 人の話をしっかり聞きます

長浜子育て憲章

～おとなが実践します～

- 一、子どもに誠実に生きる姿を見せます
- 一、見守るまなざし、叱る勇気を大事にします
- 一、ルールとマナーを教え、奉仕の心を育みます
- 一、自然や人々に感謝の心でふれあう子どもを育てます
- 一、長浜に誇りをもち、地域に貢献する子どもを育てます

総合健診の日程を追加します

健康推進課(☎65-7759)

総合健診の日程を追加します。総合健診はがん検診や国民健康保険特定健診、生活習慣病健診など、いろいろな健診を半日でまとめて受けられます。健診がまだの人は、この機会にぜひお申し込みください。

【いぎ・ういご】

12月14日(木)市民交流センター
12月16日(土)長浜市保健センター

【受付時間】

9時～11時

【実施する健診】

がん検診(胃がん・大腸がん・肺がん・子宮頸がん・乳がん)、国民健康保険特定健診、生活習慣病健診、肝炎ウイルス検診

※受診申込みが必要です。

各健診で対象年齢・料金が異なります。詳しくは担当課まで。



問合せ・申込先

健康推進課

〒526-0845 長浜市小堀町32-3

ながはまウェルセンター内

☎65-7759

明るい家庭づくり標語、豊かな心をはぐくむ家庭づくり絵画ポスター巡回展

生涯学習文化課(☎65-6552)

長浜市青少年育成市民会議で「明るい家庭づくりの標語」の募集を行い、市内の小・中・高校生、一般の皆さんから8,988点の応募をいただき、特選作品、入選作品を決定しました。

また、滋賀県青少年育成県民会議との共催で、小・中学生に「豊かな心をはぐくむ家庭づくり絵画・ポスター」の募集を行い、優秀作品・入選作品を選びました。

これらの標語と絵画・ポスターの入選・優秀作品の展示を4会場で行います。ぜひご覧いただき、青少年の健全育成にご理解とご協力をお願いします。

【会場】

- イオン長浜店
10月28日(土)～11月7日(火)
- 平和堂木之本店
11月9日(木)～11月16日(木)
- 浅井文化ホール
11月19日(日)
- 西友長浜楽市店
11月21日(火)～11月30日(木)



人権擁護委員 沢尾武廣さんが法務大臣から表彰されました

大津地方法務局人権擁護課(☎075-52214673)

平成17年4月1日に人権擁護委員として委嘱されて以来、現在まで4期12年以上の永きにわたり、人権擁護委員として活躍いただいている沢尾武廣氏が、10月16日(月)に法務大臣から表彰されました。

豊富な経験をもとに地域住民への自由人権思想の普及・高揚のため、常に地域に密着した人権啓発活動を行っておられます。



▲沢尾武廣氏

人権擁護委員とは

人権擁護委員法に基づいて活動している民間ボランティアです。長浜市では35人が委員として法務大臣の委嘱を受け、人権相談、人権侵犯に関する調査・救済、人権啓発などの活動を行っています。

人権について、悩みや心配ごとがある人は、人権擁護委員にご相談ください。相談は無料で秘密は厳守されます。

虐待から子どもを守る 11月は「児童虐待防止推進月間」です

子育て支援課家庭児童相談室(☎65-6544)

子どもの尊い命が失われる事件が後を絶ちません。児童虐待は、社会全体で解決していかなくてはならない大きな問題です。子どもたちの大切な「こころ」や「いのち」を守るため、わたしたちに何ができるかを考えてみませんか。

児童虐待を知っていますか

親または親に代わる養育者が18歳未満の子どもに対して心身を傷つけ、健やかな成長・発達を損なう行為のことです。たとえば、親の愛情による「しつけ」としての行為でも、それが子どもにとって害となれば虐待です。

児童虐待は主に次の4種類に分けられます。

- 身体的虐待…殴る、蹴る、叩く、やけどを負わせる、激しく揺さぶる、溺れさせるなど
- 性的虐待…子どもへの性的行為、性的行為を見せるなど
- ネグレクト…家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、病気で病院に連れて行かないなど
- 心理的虐待…言葉による脅し、無視、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう(ドメスティック・バイオレンス)など

もしかして虐待?と思ったら

「不自然な傷がある」「激しい泣き声がある」「学校に行っていない」など、虐待されているのではと思ったことはありませんか。児童虐待は外から見えにくい「家庭」で起こり、子どもが自ら助けを求めることは難しく、なかなか気づきにくいものです。「もしかして...」と思ったら相談・連絡(通告)をしてください。あなたの勇気が大きな支援につながります。連絡者や内容に関する秘密は固く守られます。

出前講座を利用してみませんか

子どもの虐待防止に関する「出前講座」を行います。気軽にお申込みください。

【講座名】

- ①防こう！子どもの虐待！あなたの気づき・勇気が「子ども虐待防止」につながります
- ②怒らない子育て学びませんか？子どもとのコミュニケーションのコツをお話します

【申込方法】

電話で①講座名②希望日③グループ名および代表者名④連絡先⑤参加人数⑥会場を担当課まで。なお、都合により、希望日の日時に開催できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。※会場は申込者でご準備ください

虐待通告・児童相談に関する連絡先

長浜市役所 家庭児童相談室	☎65-6544 月～金 8時30分～17時15分 ※時間外・土・日・祝日は市役所 代表電話(☎62-4111)へ
彦根子ども家庭 相談センター	☎0749-24-3741 月～金 8時30分～17時15分
虐待ホットライン (県内全域)	☎077-562-8996 24時間対応 FAX可
こころんダイヤル 子育て・いじめ・不登校・ 非行など 子どもの悩みや家庭の悩みの 電話相談	☎077-524-2030 ☎0120-078-310 (24時間子供SOSダイヤル) ☎077-528-4855 ※土・日・祝日を含む毎日(年末年始を除く)9時～21時

里親を随時募集しています

親の病気や離婚、虐待など様々な事情があつて家族と一緒に暮らすことができない子どもたちがいます。保護者の適切な養育を受けられない子どもは、児童養護施設や里親の元で生活をします。社会的な養護を必要とする子どもを支援するため、里親を募集しています。

いろんな里親を求めています

- ・短期間(数日)数週間程度養育する里親
- ・子どもが学校を転校しなくてもいいように、同じ校區の子どもを養育する里親
- ・中学生、高校生を養育する里親
- ・乳幼児期から長期(年単位)で養育する里親
- ・養子縁組を希望する里親 など

県内で多くのご家庭が里親家庭として登録していただくことで、子どもたちの生活の場所の選択肢が広がります。

里親になっていただくには、要件等がありますので、まずは家庭児童相談室へご連絡ください。



第47回滋賀県芸術文化祭参加事業

「第42回長浜市芸術文化祭」行事11月下旬開催事業

長浜文化芸術会館(☎63-7400)

◇岳心流びわこ岳心会 秋季吟唱発表会

11月18日(土)10時～16時／市民交流センター／びわこ岳心会による吟詠発表。

◇歌はともだちコンサート

11月21日(火)10時～11時／湖北文化ホール／「クッキーズ」のお姉さんによる歌やおどり、手あそび、ミニミニミュージカルの公演／大人300円、子ども(小学生以下)200円

◇第8回 伊香美術展覧会

11月23日(木・祝)～27日(月)9時～17時／木之本運動広場 体育館／幼児・児童・生徒の部の作品(平面、立体、硬筆、毛筆)と一般の部作品(平面、書、立体・工芸、手芸、写真)を展示。※「長浜市子ども美術展(北部)」との同時開催です。

※参加費表記のない
行事は入場無料

至誠通天

藤井 勇治

※至誠通天
誠を尽くせば天が
味方してくれること

西之表市との30年の交流

鹿児島県西之表市と友好都市盟約を結んで、めでたく30周年を迎えました。

両市の交流の「縁」は、戦国時代にポルトガルから種子島へ鉄砲が伝承され、それが国友町へ伝わったことが始まりです。

鉄砲隊の相互交流を皮切りに、観光や文化、スポーツの交流、市職員の人事交流、大規模災害時における相互応援協定など、様々な形に広がり、深まりをみせ、長きにわたる友好の絆を揺るぎないものとしています。

特に、毎年8月に西之表市で開催される種子島鉄砲まつりでは、国友

▲みちびき3号機発射の様子
(種子島宇宙センター)

鉄砲研究会をはじめ大勢の市民の皆さんが参加し、大変手厚い心のこもったおもてなしをいただいています。

今年訪問した当日には、種子島宇宙センターからロケット「みちびき3号機」の発射が見事に成功する現場に立ち会う絶好の機会に恵まれました。まるで両市の交流30周年を祝うような光景でした。

そして去る10月14日、15日に友好都市盟約30周年記念として、西之表市の市長、議長、種子島火縄銃保存会、観光協会をお迎えし、記念植樹や火縄銃大会、両市の高校生による記念講演会など盛りだくさんの内容で、おおいに交流の絆を結びました。

とりわけ鉄砲隊の皆さんには勇壮な演武と轟音で大会を盛り上げていただきました。両市ははるか1千キロ離れていますが、今後さらなる交流をめざしてお付き合いを深めていきます。



▲種子島火縄銃保存会の演武(長浜城)

今秋、雨森芳洲に関する
イベントが盛りだくさん

雨森芳洲関係資料を含む、「朝鮮通信使に関する記録」がユネスコ「世界の記憶」に登録申請されています。

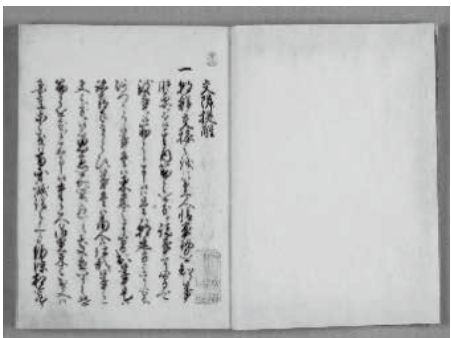
芳洲の思想や業績とともに、ユネスコ「世界の記憶」の意義や価値・重要性についても、広く知っていただくため、さまざまな事業を計画しています。ぜひご参加ください。

■企画展示「世界に伝えたい雨森芳洲の『誠信』のうた」

ユネスコ世界の記憶登録申請リストに含まれる雨森芳洲関係資料36点すべてを展示公開しています。

【期間】12月3日(日)まで

9時～17時(最終入館16時30分)
高月観音の里歴史民俗資料館
(高月町渡岸寺)

▲交隣提醒
こうりんていせい

市立病院通信⑨

お元気ですか

長浜市立湖北病院
副院長 納谷 佳男

副院長就任にあたって

この秋、10月1日付けで長浜市立湖北病院副院長を拝命しました、納谷佳男です。

京都府立医科大学泌尿器外科学教室講師、明治国際医療大学泌尿器科教授を経て、本年7月から泌尿器科部長として着任いたしました。腹腔鏡手術や泌尿器内視鏡手術、癌治療、男性性機能を専門としております。

米国MDアンダーソンがんセンター留学時代は前立腺癌、帰国後は腎癌、膀胱癌を専門に診療してまいりました。現在は膀胱癌の新しい内視鏡診断について臨床研究を開始しています。排尿障害の診療にも積極的に取り組み、今では標準治療となった頻尿改善薬と前立腺肥大症治療薬の併用療法についての臨床研究を日本でいち早く行い、国際研究にも参加いたしました。

難治性尿失禁に対する仙骨神経刺激療法、間質性膀胱炎治療にも積極的に取り組んでおります。低侵襲(痛みや出血をできるだけ少なくする)な手術治療、オーダーメイドな癌治療、尿路結石に対する内視鏡治療、レーザーを用いた低侵襲前立腺肥大症手術を進め、地域の皆様に少しでも貢献できましたらと考えています。

また、癌性疼痛、尿失禁などの在宅医療・レスパイト入院も積極的に取り組んでまいります。従来から当科として取り組んでまいりました透析をはじめとした慢性腎疾患も引き続き積極的に取り組んでまいります。おしっこでお困りの人、腹腔鏡手術での治療や癌の低侵襲治療を希望する人はどうぞご相談ください。



問 長浜市立湖北病院
(082-33315(代表))

○パネリスト

2011年登録「山本作兵衛コレクション」

田川市石炭・歴史博物館副館長

森本 弘行氏

2015年登録「舞鶴への生還シベリア抑留引き揚げの記録」

舞鶴引揚記念館主幹兼世界記憶遺産推進係長

浜田 真義氏

NPO法人朝鮮通信使縁地連絡協議会事務局 対馬市文化交流・自然共生課

小島 繁樹氏

長浜城歴史博物館学芸員

佐々木 悦也氏

長浜市市民協働部次長

太田 浩司氏

※入場無料

○コーディネーター

長浜市市民協働部次長

太田 浩司氏

※入場無料

■芳洲会講演会

「朝鮮からみた雨森芳洲」を演題に講演会を行います。

【とき】11月23日(木・祝) 13時30分

【ところ】虎姫文化ホール(宮部町)

【講師】放送大学・東京大学名誉教授 吉田 光男氏

問 長浜城歴史博物館

(063-4611)

ながはまの文化財

あめのもり ほうしゅう
雨森芳洲 特集

今秋の雨森芳洲関係資料のユネスコ「世界の記憶」登録に向けて今号まで、ながはまの文化財のページで雨森芳洲の紹介をします。

▶雨森芳洲の肖像画



催し

◆野生獣の命をいただく感謝の集い
狩猟したイノシシなどの肉を用いたジビエ料理に舌鼓をうちながら、いのちの大切さを実感してください。

【と き】11月12日(日) 10時～
【ところ】ウッディバル余呉(余呉町中之郷)
【参加費】2,000円(清掃協力費)
【申込み】電話で下記まで。
問・申 NPO法人湖北有害鳥獣対策協議会
(☎090-8790-6363)

◆0歳児さん集まれ
きずな無料イベント開催中
子育て支援センターきずなに遊びに来てください。
○エコバトン：マタニティ＆ベビー用品の交換会
【と き】11月9日(木) 13時～15時
【対 象】どなたでも
○予防接種のおはなし
【と き】11月21日(火) 10時～11時
【対 象】これから予防接種を受ける人
問 まちのほけんしつ きずな
(☎68-3215)

◆第32回一日回峰行
紅葉を楽しみ、歴史に触れる絶景コース、小谷山を歩きます。
【と き】11月23日(木・祝) 9時～
※悪天候時は中止
【集合場所】五先賢の館(北野町)
【対 象】小学生以上(3年生以下は保護者同伴)
【定 員】50人(先着順)
【内 容】下山後、講演会「浅井家のその後」(講師：西原雄^{ただひろ}大学芸員)、お茶会
【参加費】500円(小・中学生 無料)
【申込み】電話、またはFAXで下記まで。
問・申 五先賢の館
(☎74-0560/☎74-0910)

◆木之本レッドカーペット撮影会
意富布良神社境内での紅葉の撮影会です。

【と き】11月25日(土) 10時～14時
【ところ】意富布良神社(木之本町木之本)
【参加費】1,000円
【申込み】メールで住所、氏名、電話番号を下記まで。
※参加費は昼食、おやつ、飲み物代です。
問・申 木之本カメラ女子事務局 千田
☐bluestailor@gmail.com

◆親子でふれあいスポーツ
簡単なニュースポーツで、お子さんと
のふれあいの時間を作りませんか。
【と き】11月25日(土) 9時～12時
【ところ】木之本小学校体育館
(木之本町木之本)
【参加費】1家族100円
【内 容】スポーツ吹矢、ピーンボウリング
【申込み】11月17日(金)までに下記まで。
問・申 木之本まちづくりセンター
(☎82-5915)

講座・教室

◆滋賀県皮膚科医会主催
皮膚の日市民講座
【と き】11月12日(日)14時～
【ところ】臨湖(港町)
【内 容】皮膚科専門医が語る、知っておきたい水虫の話
【講 師】川端 紀子 氏
(長浜赤十字病院皮膚科)
※参加無料。申込不要。
問 滋賀県皮膚科医会事務局
(☎53-2980)

◆体験教室「ふくらの森で遊ぼう！」
秋のふくらの森を散策します。木の実や葉っぱを組み合わせたキャンドルを作ろう。
【と き】11月12日(日) 10時～12時
【ところ】ふく^{いとう}らの森^{りえ}(内保町)
【講 師】伊藤 利恵 氏
【参加費】500円
【定 員】15人(先着順)

【申込み】電話で下記まで。
※子どもは小学生以上、親子で参加できる人。レジ袋、水筒をご持参ください。
問・申 浅井歴史民俗資料館(☎74-0101)

◆税に関する説明会
○平成29年分年末調整説明会
【と き】①11月20日(月) 13時30分～
②11月21日(火) 13時30分～
【ところ】①長浜文化芸術会館(大島町)
②木之本スティックホール
(木之本町木之本)

【対 象】源泉徴収義務者
○消費税軽減税率制度説明会のご案内
【と き】①11月20日(月) 15時30分～
②11月21日(火) 15時30分～
【ところ】①長浜文化芸術会館(大島町)
②木之本スティックホール
(木之本町木之本)

【対 象】事業者
※申込不要、参加無料です。
※事前に税務署から送付されている書類をご持参ください。
※長浜文化芸術会館へ車でお越しの人は豊公園駐車場をご利用ください。
問 長浜税務署(☎62-6144)

◆第4回子育て支援講習会
【と き】11月23日(木・祝) 10時～11時30分
【ところ】長浜赤十字病院(宮前町)
【内 容】乳幼児に関する病気と予防
【定 員】50人程度(先着順)
【講 師】小豆澤 敬幸 氏(新生児科副部長)
【対象者】乳幼児を育児中の両親および家族
【申込み】11月17日(金)までに下記まで。
※参加無料。託児あり(要申込み)。
問・申 長浜赤十字病院 社会課
(☎63-2111)

◆Englishカフェ参加者募集
英語を使ってフリートークやゲームを楽しみませんか。
【と き】11月19日(日) 14時～16時
【ところ】国際文化交流ハウスGEO(神照町)

【対 象】英語が好きな人
【定 員】15人(先着順)
【参加費】500円
※一品持ってきた人は参加費無料
【申込み】電話で下記まで。※木曜休館
問・申 長浜市民国際交流協会
(☎63-4400)

募集

◆長浜市子ども議会議員募集
第2回子ども議会の議員を募集します。
【と き】平成30年1月20日(土) 9時～
【ところ】市役所本庁舎議場
【対 象】小学校5、6年生
【定 員】26人(申込多数の場合は抽選)
【申込み】11月15日(水)までに応募用紙をクラス担任まで提出してください。
問 長浜東ロータリークラブ事務局
(☎63-3500)

相談

◆福祉のお仕事探し出張相談
福祉の仕事探しについて相談をお受けします。気軽にお申し込みください。
【と き】11月10日(金) 13時30分～16時
【ところ】浅井支所(内保町)
【申込み】前日17時までに電話で下記まで。
※完全予約制
問・申 湖北介護・福祉人材センター
(☎64-5125)

◆税の無料相談
所得税・相続税などの税全般に関する相談を近畿税理士会長浜支部の税理士が無料で受け付けます。秘密は厳守します。
【と き】11月～2月までの第3火曜日 13時30分～16時30分
【ところ】市役所本庁舎 1階相談室
【定 員】6人/日(先着順)
【申込み】電話で下記まで。
問 税務課(☎65-6524)

女性の悩み相談(要予約)

【と き】11月18日(土) 12時～16時
【ところ】市民交流センター和室(地福寺町)
【相談員】下地久美子^{しげこ}さん(臨床心理士)
【料 金】無料
※託児あり(要予約)、秘密厳守
申 平日：人権施策推進課
(☎65-6556専用ダイヤル)
土日：市民交流センター
(☎65-3366)

結婚相談

【長浜地域】11月16日(木) 18時～20時
市民交流センター(地福寺町)
【浅井地域】11月24日(金) 17時～19時
湯田まちづくりセンター(内保町)
【びわ地域】11月24日(金) 19時30分～21時
びわまちづくりセンター(難波町)
【虎姫地域】11月24日(金) 18時～20時
虎姫まちづくりセンター(田町)
【湖北地域】11月16日(木) 18時～20時
湖北まちづくりセンター(湖北町速水)
【高月地域】11月8日(水) 13時～15時
高月支所(高月町渡岸寺)
【木之本地域】11月16日(木) 15時～17時
木之本まちづくりセンター(北部振興局内)
【余呉地域】11月25日(土) 10時～12時
山村開発センター(余呉町中之郷)
【西浅井地域】11月15日(水) 17時～19時
西浅井まちづくりセンター(西浅井支所内)

問 社会福祉課(☎65-6536)
市ホームページ「結婚支援」で検索または右記QRコードから。
※いずれの会場も提供できる情報は同じです。
※登録の有効期限は3年です。再登録を希望する人は、各会場で申請をお願いします。



長浜米原休日急患診療所
11・12月の診療日のお知らせ

【診療日】11月3日、5日、12日、19日、23日、26日
12月3日、10日、17日、23日、24日、30日、31日
【診療時間】9時～18時
【診療科】内科・小児科
【受付時間】8時30分～11時30分
12時30分～17時30分
【場 所】宮司町1181-2
湖北医療サポートセンター
「メディサポ」内
【電話番号】65-1525
※電話は、おかけ間違いのないようにご注意ください。
※受診時は健康保険証・福祉医療券・お薬手帳・母子健康手帳(乳幼児の場合)をお忘れなく。
※診療日は日曜・祝日・年末年始(12月30日～1月3日)です。
問 健康推進課(☎65-7779)

11月の税・料

市県民税	3期
国民健康保険料	6期
介護保険料	6期
後期高齢者保険料	5期

不用品交換情報(10月15日現在)

◆ください(無料)
○冷蔵庫(中～大型)○卒業式用スーツ(女児用・150cm)○チャイルドシート○DVDプレーヤー
○電動ミシン○剣道着と袴○白扇○二層式洗濯機
○自転車○全自動洗濯機○ファンヒーター○ホットカーペット○電子レンジ○ラミネーター
◆あげます(無料)
○ベビーベッド○少女漫画(単行本)○蠅帳○漬け物桶○マッサージチェア○植木鉢○テーブル付ベビーチェア○藤の椅子○食卓テーブル○長机○シングルベッド○電子オルガン○エレクトーン○餅重○大豆のさやふきとばし機
※現物は保管していません。
※市は取次ぎのみで、利用者双方の話し合いで決定していただきます。
問 環境保全課(☎65-6513)

有料広告欄

ORANGE
オレンジ

長浜市北船町3番24号
えきまちテラス長浜3F
TEL:0749-57-6830
FAX:0749-57-6831
お問合せ:宮元・山崎

9月1日オープン!認知症・生活習慣病予防ができる新しい形のフィットネスジム

*コグニバイク(10分)
エアロバイクを漕ぎながら脳のトレーニング。2つの事を同時に行うデュアルタスクができるマシンです。

*脳ぼち(10分)
大型のコンピューターで楽しく10分間の脳エクササイズができます。

料金	営業日時
入会金:12,000円 月会費:8,000円 (税別)	月～土 9:00~20:00 (日曜・12/29~1/3休業)

頭と体を楽しく動かして、若々しさと健康をつくりましょう!
まずは無料体験をお試ください。
無料体験絶対賛受付中!!

屋根補修 (雨漏れ補修)

漆喰塗り直し 屋根・外壁塗装

総合住宅リフォーム

住まいのことなら何でもおまかせ!!

ローンOK!
月々5,000円~

【本社】
彦根市和田町41-11

0120-272-852

弁護士法人 おうみ法律事務所

いま必要なのは
専門家のアドバイスでは

〒526-0031 長浜市八幡東町225
代表弁護士 竹内 寛(滋賀弁護士会所属)
HP: http://www.ohmi.lawyers-office.jp

相談予約受付

0749-68-1530

土曜日相談可
(要予約)

相談料 1時間
5,000円(税込)
多重債務は無料

ときめ輝ひと

長浜の「!(発見)」を探す



ナガジン

むらかみ
村上

ゆういち
裕一

さん(南高田町)

撮影場所:長浜駅前通り

「長浜にゴジラが現れたら人はどうなるのか」など印象深いタイトルの記事が並ぶウェブサイト「ナガジン」。村上さんらが長浜の「!(発見)」を掲載しているものです。

この記事は、大通寺にある松の木がゴジラに見えるという切り口から付近の人や大通寺のことを紹介。ナガジンは、村上さんらが面白い、伝えたいと思った長浜の発見を掲載し、徐々に長浜に浸透しています。ぜひ一度「ナガジン 長浜」でウェブ検索してみてください。今までと違った感性の長浜が見られるかもしれません。

村上さんは、大学でウェブデザインを学び、東京でデザインの仕事に就いた後、10年の節目に帰郷。地元の情報をブログ

で発信したいなと思っていたとき、実家の整理をしていると、祖父が撮った80年前の長浜の写真が出てきたそうです。村上さんの発想が豊かなのは、その写真と同じ場所で写真を撮ってみようと思われたこと。実際に撮ってみると、今の写真に当時の面影が残っていて面白かったそうです。

まち歩きで村上さんが目に留めるのは、下水道マンホールのひょうたんマーク、レトロな雰囲気気のホーロー看板、各店舗のマッチ箱などまさに長浜の「!」ばかり。気になったものを次々と紹介していきます。

気がつけば活動も4年が経過し、年々関わる人も増えてきて、サイトに出たいという人が増えてきているようです。ま

ちを歩いているとサイトに共感した読者から声をかけられることもあるようで、鯖の缶詰で鯖そうめんを作る記事の掲載後は、私も作りましたと言われることも。続けてきて良かったと思う瞬間だそうです。

村上さんは長浜の印象を落ち着く場所、まちのイベントを自分たちが作り上げる人の力が強いまち、深い友達づきあいがあるまちと話します。

「長浜には、まだまだ魅力があるので、仲間と一緒に次々発信したい。今はブログで簡単に誰もが発信できる時代、まちやイベントが盛り上がるので、みんなにも発信してほしい」と語る村上さん。まちの魅力発見発信の請負人です。

Smile Smile

このコーナーでは、市内在住のお子さんたちの写真を掲載します。笑顔と元気あふれるお子さんたちの写真を募集しています。掲載を希望する人は市民広報課（☎65-6504）まで申込みください。



葉奈ちゃんの笑顔で元気がでるよ。
いつもありがとう。心も体も健やかに。
家族みんながぞうありますように。

小畑 葉奈ちゃん(平成28年7月生まれ)
(木之本町黒田)

堤 一晴ちゃん(平成28年9月生まれ) 右
陽依ちゃん(平成25年11月生まれ) 左
(田村町)



大好きなダンスを最近は二人で踊るようになってとっても楽しいね♪笑顔いっぱい見せてくれてありがとう♡

まちの人口

平成29年10月1日現在 人口 119,424人 男 58,435人 女 60,989人 世帯数 45,284世帯
平成29年9月中の異動 転入 215人 転出 229人 出生 65人 死亡 94人 婚姻 33件



植物油インキで印刷しています。再生紙を使用しています。

「広報ながはま」は、各自治会を通じてお届けすることを原則としていますが、市民交流センターや図書館、まちづくりセンターなどの公共施設にも置いてあります。市ホームページ、スマホからもご覧いただけます。点字広報、声の広報をご希望の人は市民広報課まで。